

講演会 文化財を災害から守る **2**

# 今、そこにある危機

## 関西地域の災害と文化財

[とき]

平成28年 **11月12日** **土**

13:00~16:30 (受付は12:30から)

[ところ]

けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK) 2階 ミュージアムホール

(ご来場方法については裏面のアクセスマップをご参照ください)

**参加無料**  
(申込不要)

定員  
約**100名**

[主催] 京都国立博物館 [共催] 奈良国立博物館・京都府 [後援] 木津川市・精華町

### 第1部 身近な災害 関西地域における災害の危険性

講演1

「身近な災害：関西で起こりうる災害と文化財の被害  
—直下型地震とこれに伴う都市火災の危険性とその対策事例—」  
大窪 健之 (立命館大学理工学部教授・立命館大学歴史都市防災研究所長)

講演2

「木津川流域の災害—水と土砂の闘い—」  
芝野 康之 (木津川市教育委員会 文化財保護課)

### 第2部 災害と文化財 過去の経験から

講演3

「局所型地震と博物館—新潟県中越大震災の事例から—」  
田邊 幹 (新潟県立歴史博物館)

講演4

「水害から文化財を守る—和歌山県の取り組み—」  
藤 隆宏 (和歌山県立文書館)

### 第3部 来るべき災害への備え

座談会

「文化財を災害から守る—来るべき災害への備え—」  
大窪 健之・芝野 康之・田邊 幹・藤 隆宏・宮川 禎一 (京都国立博物館)



## 講演会 文化財を災害から守る ②

# 今、そこにある危機 関西地域の災害と文化財

参加無料  
(申込不要)

定員  
約100名

とき 平成28年**11月12日**±  
13:00~16:30 (受付は12:30から)

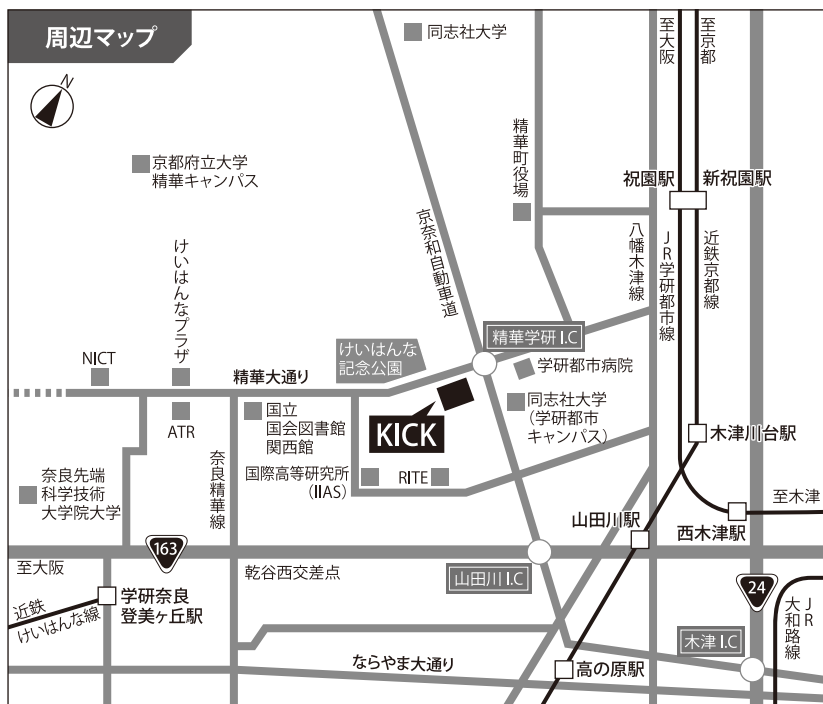
ところ けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)  
2階 ミュージアムホール

関東・東北地方の広い範囲を襲った昨夏の豪雨や、今年4月に熊本県を中心として発生した大地震によるさまざまな被害が記憶に新しいいま、わたしたちの暮らす関西地域においてもこうした災害は他人事ではなくなりました。自然災害の脅威は文化財にも及びます。京都・奈良を筆頭に、貴重な文化財が集中する関西地域にはどのような災害の危険性があるのでしょうか。そして来るべき災害から文化財を守るためにはいかなる準備が必要となるのでしょうか。

本講演会では、身近な自然災害として直下型地震および豪雨等による水害の二つを取り上げ、災害による文化財の被害とその対策について考えます。第一部では、近い将来に起こりうる災害の危険性を地域の歴史から読み解きます。さらに第二部では、災害を過去に経験した地域から文化財を守るための活動について学び、最後に第三部では来るべき災害に備えた文化財の防災・減災について議論します。文化財を後世に伝えるための取り組みについて広くご理解いただく機会となれば幸いです。

### 会場までのアクセス

【会場】けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)  
【所在地】京都府木津川市木津川台9丁目6番・相楽郡精華町精華台7丁目5番1



### 公共交通機関をご利用の場合

- 京都から  
「京都駅」▶近鉄京都線「新祝園駅」▶奈良交通バス\*1 (所要約50分)
- 大阪から  
「京橋駅」▶JR学研都市線「祝園駅」▶奈良交通バス\*1 (所要約70分)  
「本町駅」▶中央線・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」▶奈良交通バス\*2 (所要約60分)  
「難波駅」▶近鉄奈良線「生駒駅」▶けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」▶奈良交通バス\*2 (所要約60分)

\*1奈良交通バス36・37・56系統で「公園東通り」下車  
\*2奈良交通バス56系統で「公園東通り」下車

### 自家用車をご利用の場合

- 京都から  
阪神高速、第二京阪「枚方東IC」▶国道307▶京奈和「田辺西IC」▶「精華学研IC」  
または、  
第二京阪「八幡東IC」▶府道22八幡木津線▶京奈和「田辺北IC」▶「精華学研IC」